

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	経済協力開発機構(OECD)		
英文名称	Organisation for Economic Co-operation and Development(OECD)		
種 別	その他国際機関(OECD関連)		
【所管官庁担当局課・室名】外務省 経済協力開発機構室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: フランス(パリ)			
活動目的等: OECD設立条約では、(1)経済成長: 財政金融上の安定を維持しつつ、できる限り高度の経済と雇用、生活水準の向上の達成を図り、世界経済の発展に貢献すること、(2)開発: 経済発展の途上にある地域の健全な経済成長に貢献すること、(3)貿易: 多角的・無差別な基礎に立った世界貿易の拡大に寄与すること、の3つの目的が規定されている。			
【当該国際機関の財政(年予算)】		出典: OECD予算委員会収支報告書2022	
	総収入(千ユーロ)	総支出(千ユーロ)	
分担金・義務的拠出金	450,614	427,538	
任意拠出金	253,992	273,123	
会計年度: 暦年(2022年1月1日～2022年12月31日)			
会計検査機関名: Supreme Audit Office of Poland(構成員の出身国: ポーランド)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典:
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	欧州連合(EU)	90,351	35.57
2位	日本	22,039	8.68
3位	米国	21,251	8.37
4位	ノルウェー	10,357	4.08
5位	ドイツ	9,944	3.92
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典:
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	米国	41,229	19.9
2位	日本	18,998	9.2
3位	ドイツ	15,200	7.3
4位	英国	10,977	5.3
5位	フランス	10,466	5.0
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 経済協力開発機構分担金／外務省			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: (B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	85人	当該機関全体の職員数	2,290人
うち幹部以上	6うち人	及び邦人職員が占める率	3.71%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
事務次長	武内 良樹	財務省出身	
IEAエネルギー市場・安全保障局長	貞森 恵祐	経済産業省出身	
原子力機関(NEA)事務局次長	室谷 展寛	文部科学省出身	
開発協力局次長	遠藤 真由美	国際協力機構(JICA)出身	
開発センター(DEV)次長	湯浅 あゆ美	国際協力機構(JICA)出身	
環境局次長	北森 久美	OECDヤング・プロフェッショナル・プログラム出身	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2022年6月: 三宅外務大臣政務官(当時)によるOECD閣僚理事会出席			
2022年10月: 高木外務大臣政務官(当時)とコーマン事務総長との会談(東南アジア閣僚フォーラム出席)			
2023年1月: 岸田総理大臣とコーマン事務総長との会談(外務省賓客として訪日)			
2023年5月: 林外務大臣(当時)とコーマン事務総長との会談(G7広島サミットへの出席のため訪日)			
2023年6月: 山田外務副大臣(当時)によるOECD閣僚理事会出席			
2023年10月: 辻外務副大臣とコーマン事務総長との会談(東南アジア閣僚フォーラム出席)、上川外務大臣とコーマン事務総長との会談(G7貿易大臣会合への出席のため訪日)			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		経済協力開発機構/原子力機関 (OECD/NEA)	
英文名称		Organization for Economic Cooperation and Development/Nuclear Energy Agency (OECD/NEA)	
種 別		その他国際機関(OECD関連)	
【所管官庁担当局課・室名】原子力規制庁長官官房総務課国際室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
OECD本部所在地: フランス(パリ)			
NEA本部所在地: フランス(ブローニュ・ビヤンクール)			
活動目的等: 加盟国間の協力を促進することにより、平和目的のために安全かつ環境的にも受け入れられる経済的な原子力エネルギーを利用するために必要な、科学的・技術的・法律的な基盤を維持・発展させることを目的とする。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】		出典:【注1】及び【注2】	
	総収入(千ユーロ)	総支出(千ユーロ)	
分担金・義務的拠出金	11,591	11,654	
任意拠出金	7,810	5,410	
会計年度: 暦年			
会計検査機関名:			
【任意拠出金の拠出上位5か国等】		出典:【注2】	
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	日本	2,416	30.9%
2位	韓国	873	11.2%
3位	米国	871	11.2%
4位	フランス	601	7.7%
5位	ドイツ	377	4.8%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等】		出典: 注1	
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	米国	2,346	20.2%
2位	日本	1,448	12.5%
3位	ドイツ	896	7.7%
4位	フランス	777	6.7%
5位	英国	665	5.7%
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 経済協力開発機構原子力機関拠出金／文部科学省、資源エネルギー庁、原子力規制庁			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 原子力規制高度化研究拠出金／原子力規制庁			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点。外務省調べ)】		【当該国際機関の職員数(当該機関公表)】	
邦人職員数	4人	専門職以上(2022年12月時点)	64人
うち幹部以上	うち1人		
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
次長		室谷展寛(2018年9月～)	文部科学省(出向)
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
原子力規制委員会表敬、Web会議 マグウッド事務局長: 更田委員長とのWeb会議(2020年6月、2021年5月)、伴委員長表敬(2021年11月)、更田委員長・山中委員長表敬(2022年7月)、山中委員長表敬(2022年9月、2023年2月)			
【備考】			
注1: BC(2022)3(2022年1月13日)			
注2: NEA/NE(2023)2(2023年3月28日)			
集計はOECD/NEAのみ。NEA Data Bank分除く。			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		経済協力開発機構開発センター(OECD DEV)	
英文名称		OECD Development Centre(OECD DEV)	
種 別		その他国際機関(OECD関連)	
【所管官庁担当局課・室名】外務省 国際協力局 開発協力企画室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:フランス(パリ)			
活動目的等:1962年にOECD内部で設立。①様々な開発課題・経済政策に関する調査・研究, ②先進国, 新興国及び途上国による対話やセミナーを通じた開発・経済に関する知見・経験の共有・普及, 政策オプションの提供を行う機関。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】		出典:BC(2023)9・DEV/GB(2023)3	
	総収入(千ユーロ)	総支出(千ユーロ)	
分担金・義務的拠出金	6,390	6,350	
任意拠出金	11,896	9,512	
会計年度:暦年,2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名:フランス会計検査院 (構成員の出身国:フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】		出典:DEV/GB(2023)3	
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	スウェーデン	2,267	28.2%
2位	オーストリア	1,020	12.7%
3位	ドイツ	516	6.4%
4位	日本	484	6.0%
5位	スペイン	480	6.0%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】		出典:DEV/GB(2022)1	
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%)
1位	日本	1,350	22.1%
2位	フランス	702	11.5%
3位	イタリア	522	8.5%
4位	韓国	445	7.3%
5位	スペイン	361	5.9%
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	4人	当該機関全体の職員数	71人
うち幹部以上	うち1人	及び邦人職員が占める率	5.6%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
次長	湯浅あゆ美		
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2022年3月 OECD開発センター湯浅次長(当時)が小田原外務副大臣(当時)のパリ訪問の際に懇談に参加。			
2023年3月 アルナドゥティルOECD開発センター事務局長による吉川外務大臣政務官(当時)表敬(於:東京)			
【備考】			